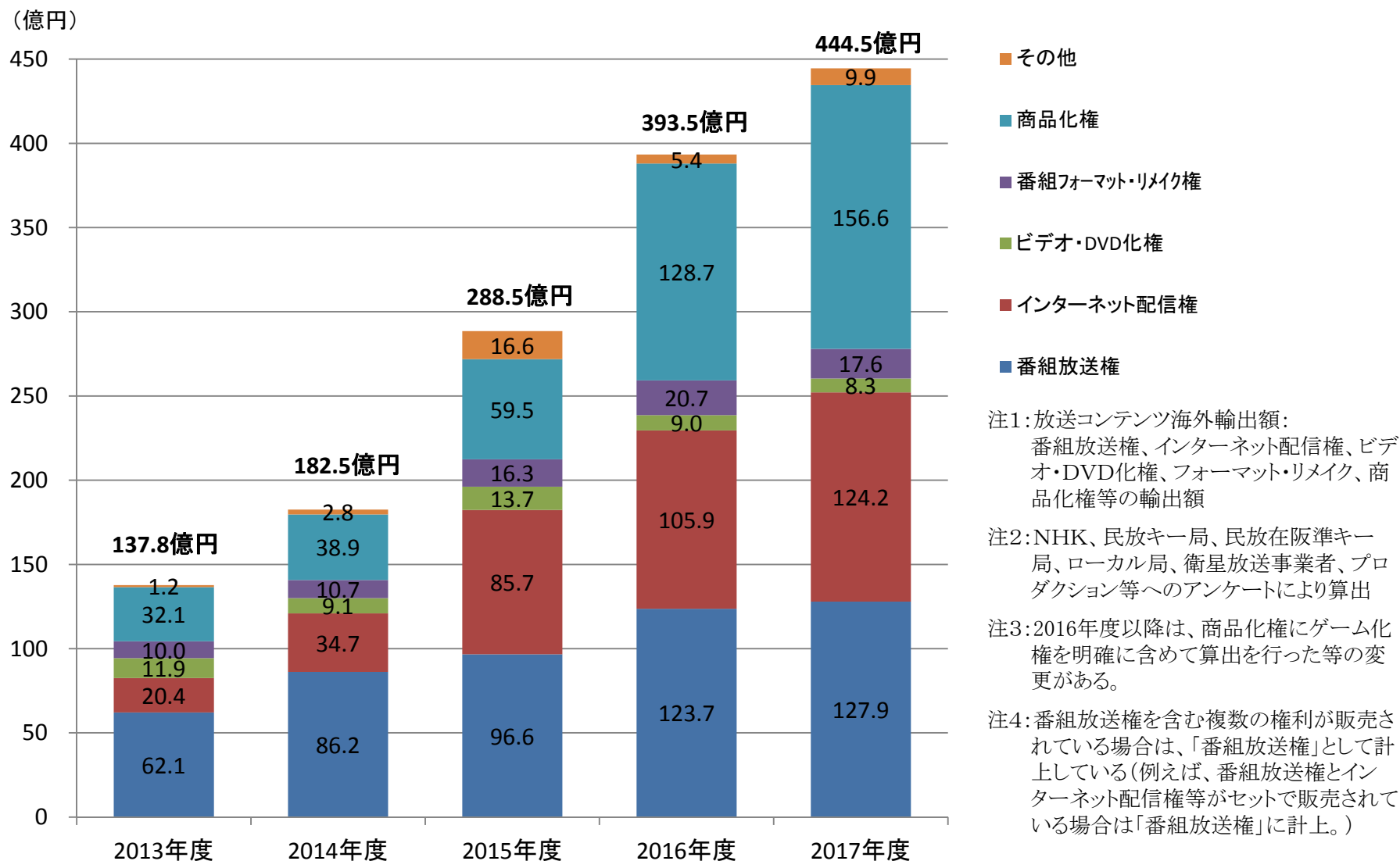


放送コンテンツの海外展開に関する現状分析 (2017年度)

令和元年5月
総務省情報流通行政局

日本の放送コンテンツ海外輸出額の推移

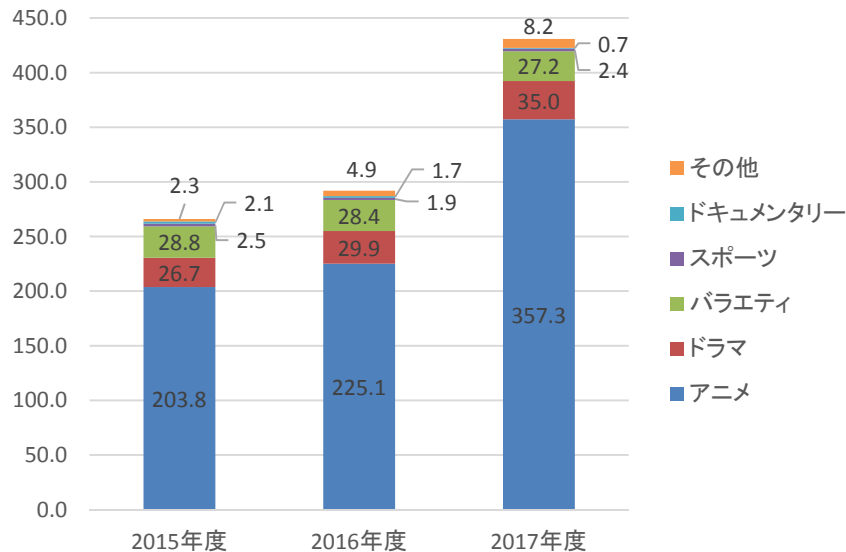
2017年度の放送コンテンツ海外輸出額は、引き続き増加し、444.5億円となった。ただし、増加の割合は鈍化した。内訳を見ると、「インターネット配信権」や、アニメのゲーム化権を含む「商品化権」の増加が顕著。



放送コンテンツ海外輸出額の推移（主体別・ジャンル別・輸出先別）

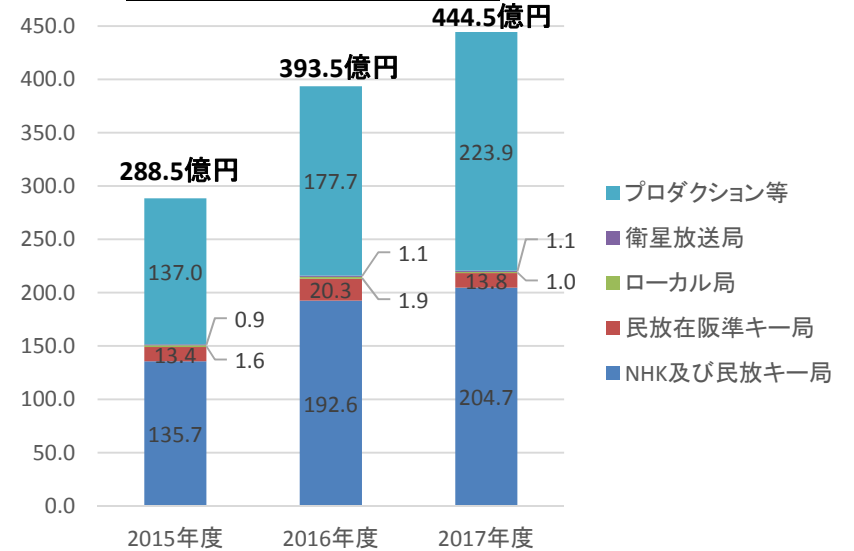
放送コンテンツ海外輸出額の推移をみると、主体別では「NHK及び民放キー局」と「プロダクション等」は引き続き伸びた一方で、これら以外は横ばい又は減少となった。

輸出額の推移（ジャンル別）

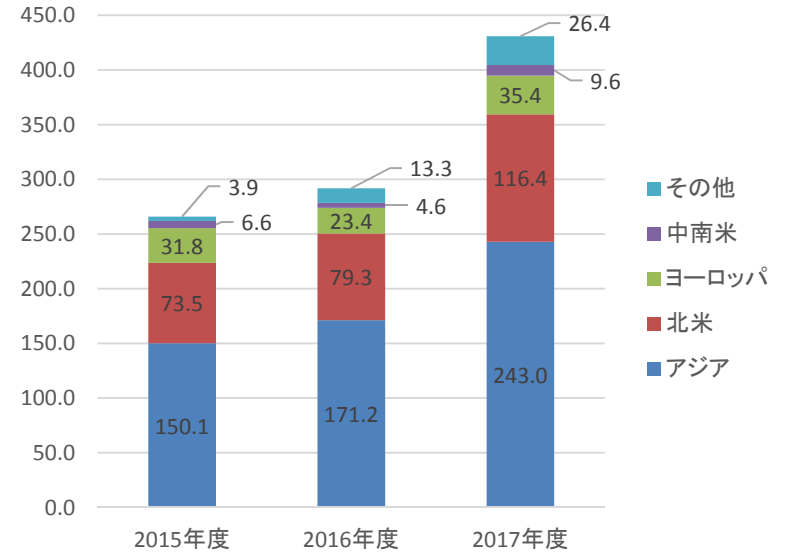


注：上記グラフでは不明分を除いて集計（2016年度は「不明」に「ゲーム化権」が全て含まれ、不明分が約100億円と大きい）。また、2017年度は国際交流基金事業で提供されたものを含む。

輸出額の推移（主体別）



輸出額の推移（輸出先別）

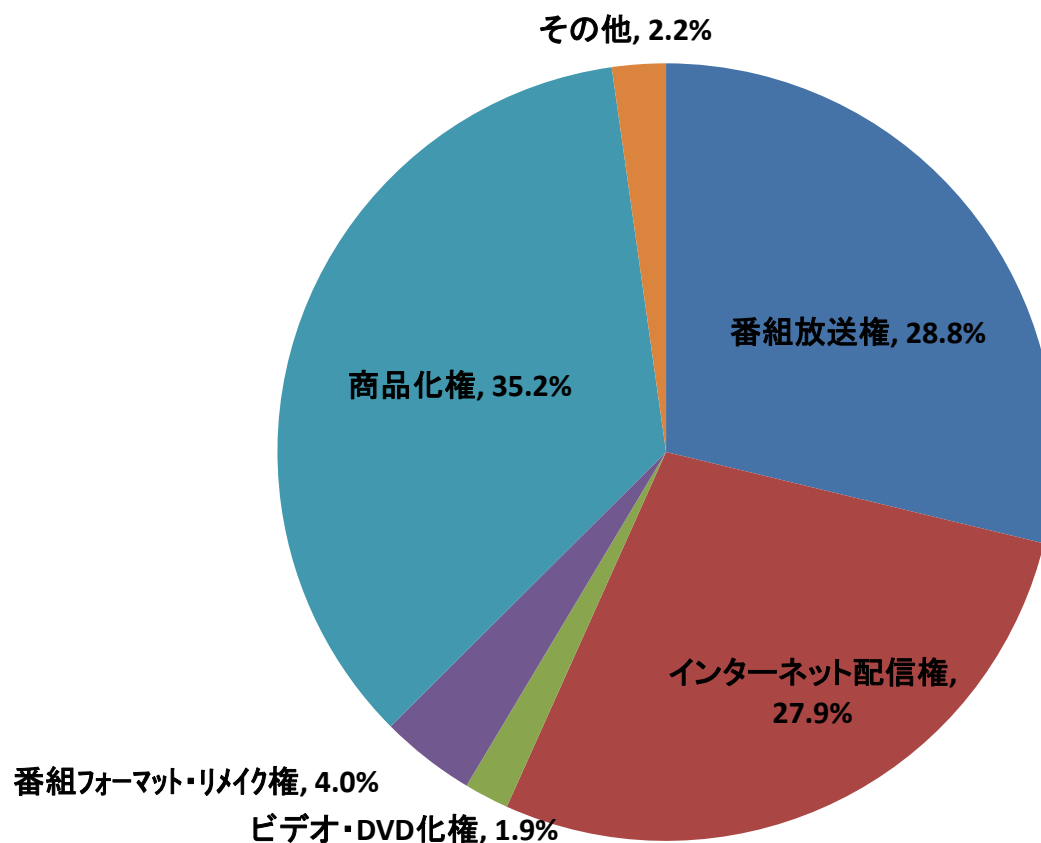


注：上記グラフでは不明分を除いて集計（2016年度は「不明」に「ゲーム化権」が全て含まれ、不明分が約100億円と大きい）。また、2017年度は国際交流基金事業で提供されたものを含む。

放送コンテンツ海外輸出額の構成比率（2017年度）

3

権利別の構成をみると、「番組放送権」、「インターネット配信権」、「商品化権」が多くを占める。「番組放送権」には、番組放送権とインターネット配信権等がセットで販売される場合も計上されているため、輸出におけるインターネット配信の影響は非常に大きい。



注1: 商品化権、ビデオ・DVD化権には、キャラクターなどの商品の売上、ビデオ・DVDの売上は含まない。

注2: 各項目のパーセンテージは、2017年度の放送コンテンツ海外輸出額に占める割合。

注3: 各項目に明確に区分できない場合には、番組放送権に分類。また、放送コンテンツ海外輸出額の内訳を未回答のものについては、番組放送権に分類。商品化権はゲーム化権を含む。

・番組放送権

→番組放送権の販売による番組の「完成パッケージ(完パケ)」の販売は、海外展開の伝統的な方法であり、翻訳(字幕や吹き替え)などにより販売先の国に対応(ローカライズ)させて海外で放送

・インターネット配信権

→海外の動画配信サイトが、放送番組を現地の国に対応(ローカライズ)させてネット配信する権利

・ビデオ・DVD化権

→放送番組をビデオ・DVD化して海外で販売する権利

・フォーマット・リメイク

→バラエティ番組などのコンセプトや制作手法をフォーマットとして海外へ販売、又はドラマなどの舞台設定や登場人物などの構成要素を取り出してリメイク権として販売し、それに基づいて海外の放送局・制作会社が現地の出演者やスタッフを活用して番組を制作・放送

・商品化権

→例:アニメなどの放送番組のキャラクターを商品化して海外で販売する権利
※ 2016年度以降の調査ではゲーム化権を明確に含めて算出

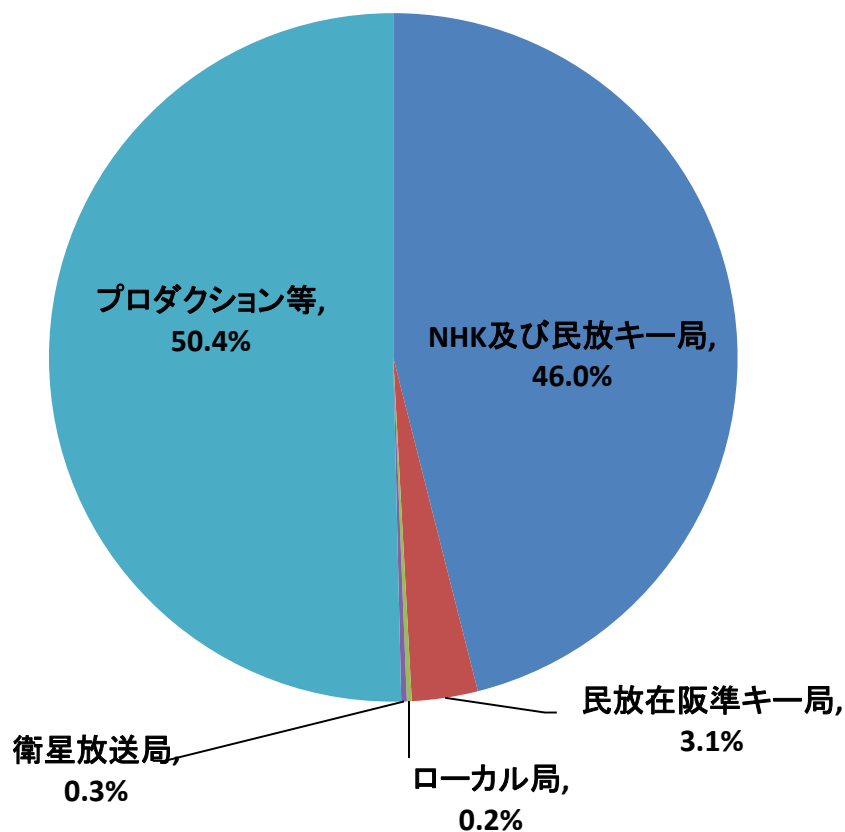
・その他

→例:放送番組の一部を海外の番組の中で番組素材(フッター)として活用する権利等

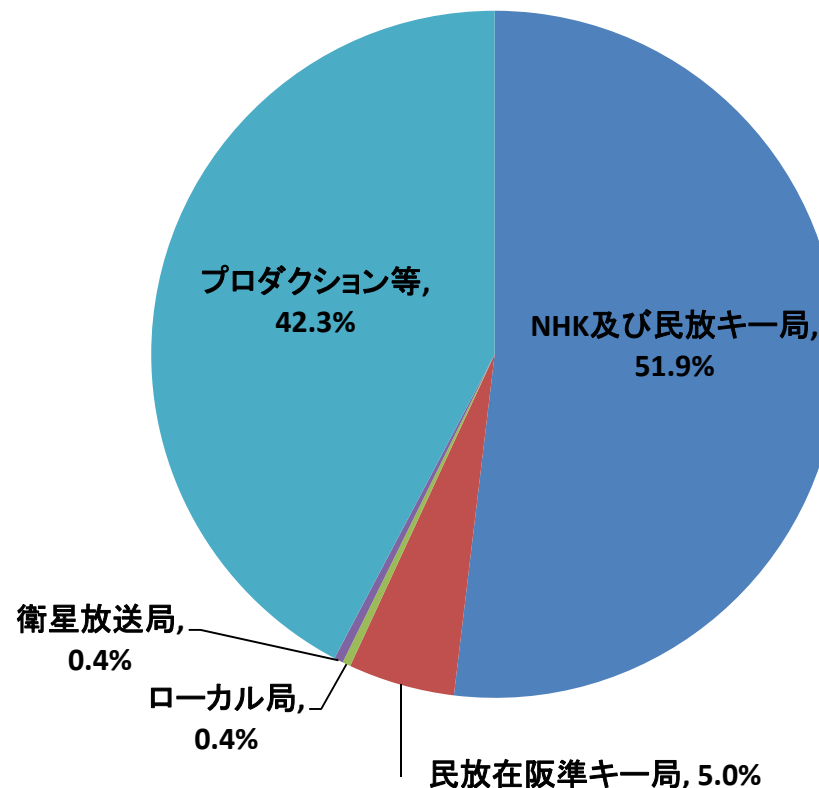
主体別の放送コンテンツ海外輸出額（2017年度）

主体別の構成をみると、「放送コンテンツ海外輸出額」全体では、「NHK及び民放キー局」及び「プロダクション等」で9割以上を占める。「番組販売権」の輸出額に限った場合、放送事業者が占める割合がやや高くなる。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体の主体別割合



うち「番組販売権」の輸出額に限った場合の主体別割合



海外輸出された放送コンテンツの例（2017年度）

6

○番組販売権等の販売例

アニメ	クジラの子らは砂上に歌う クラシカロイド 世界名作劇場シリーズ ドラえもん ドラゴンボール NARUTO-ナルト-疾風伝 HUNTER×HUNTER 名探偵コナン	ドラマ	弱虫ペダル Season 2 陸王
ドラマ	キッズウォー3 CRISIS 公安機動捜査隊特捜班 孤独のグルメ 獣電戦隊キョウリュウジャー ドクターX 2017 春が来た 福岡恋愛白書 べっぴんさん 真昼の悪魔	バラエティ	有吉くんの正直さんぽ 行きたがりーノ おにぎりあたためますか スイーツ男子 世界の日本人妻は見た！ 大改造!! 劇的ビフォーアフター 名医とつながる！たけしの家庭の医学
		ドキュメン タリー	京・ごはんたべ 世界一の九州が始まる！ ダーウィンが来た！
		スポーツ	ラグビートップリーグ
		その他	Joyous Japan

○番組フォーマット・リメイク権の販売例

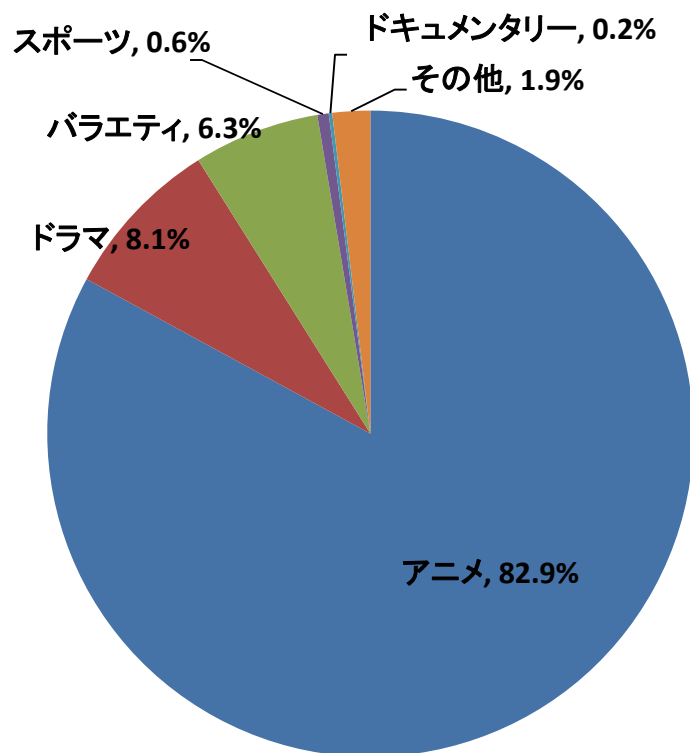
ドラマ	女くどき飯 僕のヤバイ妻 Mother	バラエティ	SASUKE 料理の鉄人
-----	---------------------------	-------	-----------------

ジャンル別の放送コンテンツ海外輸出額（2017年度）

7

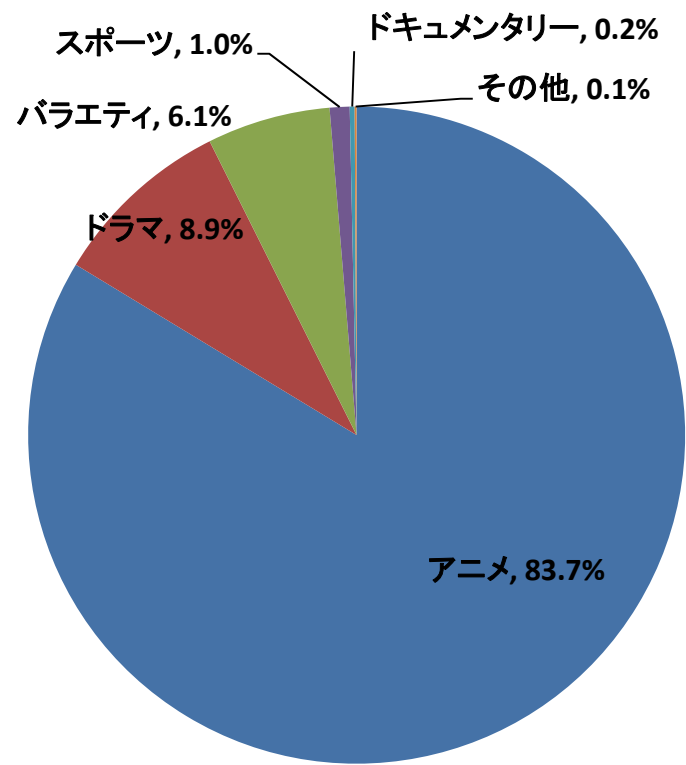
放送コンテンツのジャンル別にみると、「放送コンテンツ海外輸出額」全体及び「番組販売権」の輸出額に限った場合ともに、アニメが8割以上を占め、次いで、ドラマ、バラエティが続く構図となっている。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体のジャンル別割合



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合のジャンル別割合

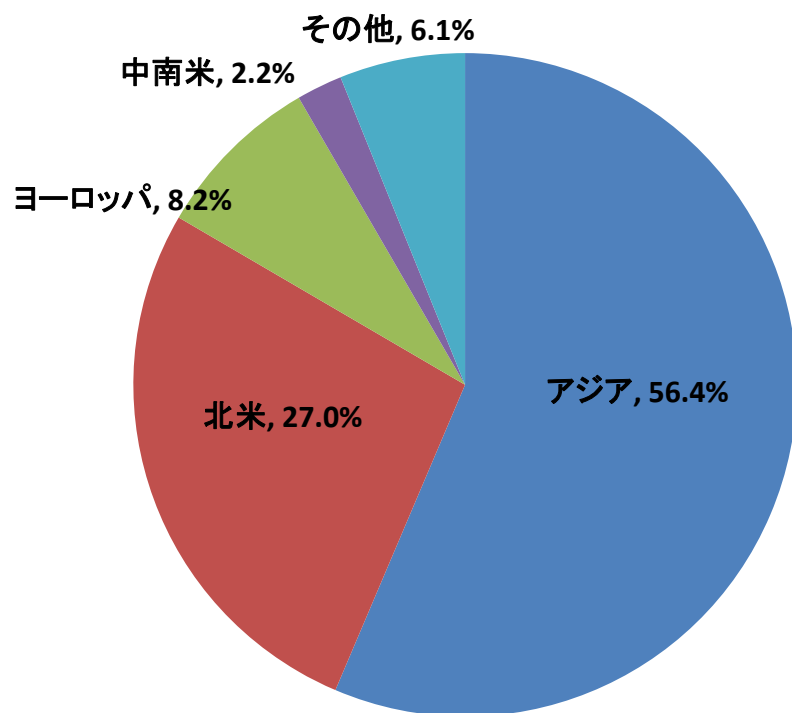


注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

輸出先別の放送コンテンツ海外輸出額（2017年度）

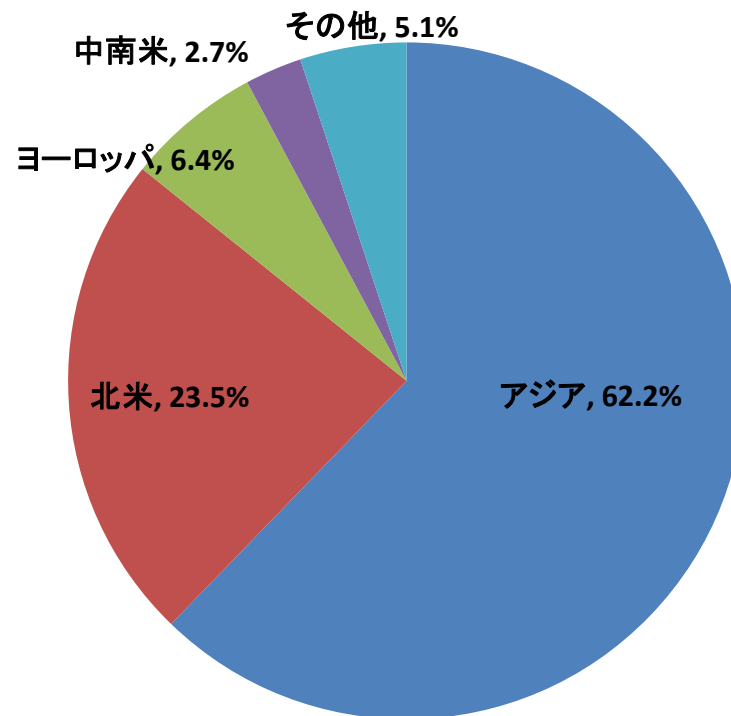
輸出先の地域別にみると、「アジア」が過半を占め、次いで、「北米」、「ヨーロッパ」、「中南米」が続き、日本の放送コンテンツはアジアを中心に多様な地域に展開されている。「番組販売権」の輸出額に限った場合、アジアの占める割合が更に高くなる。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体の地域別割合



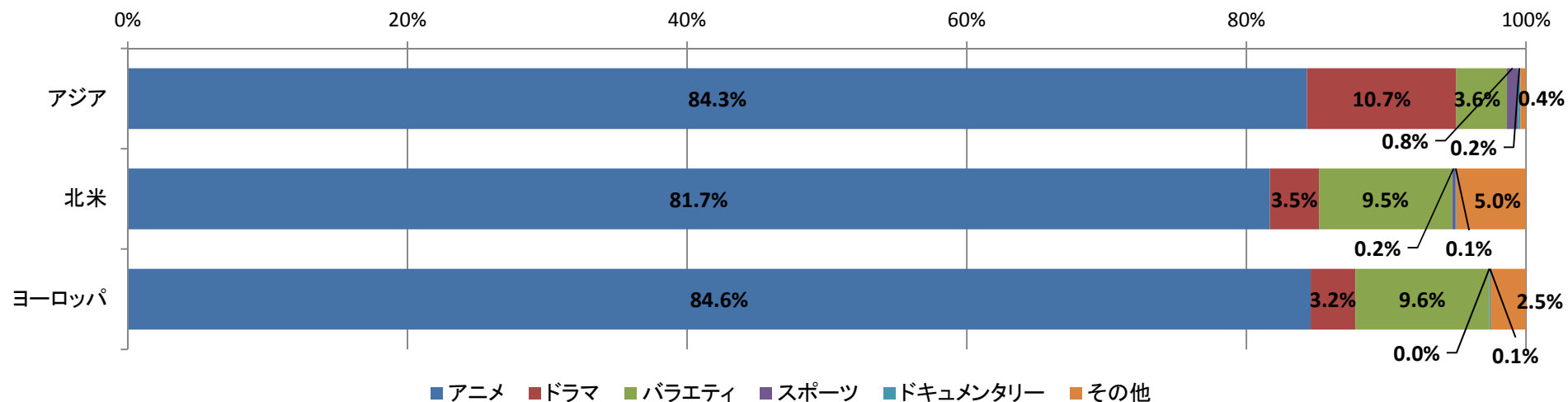
注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合の地域別割合



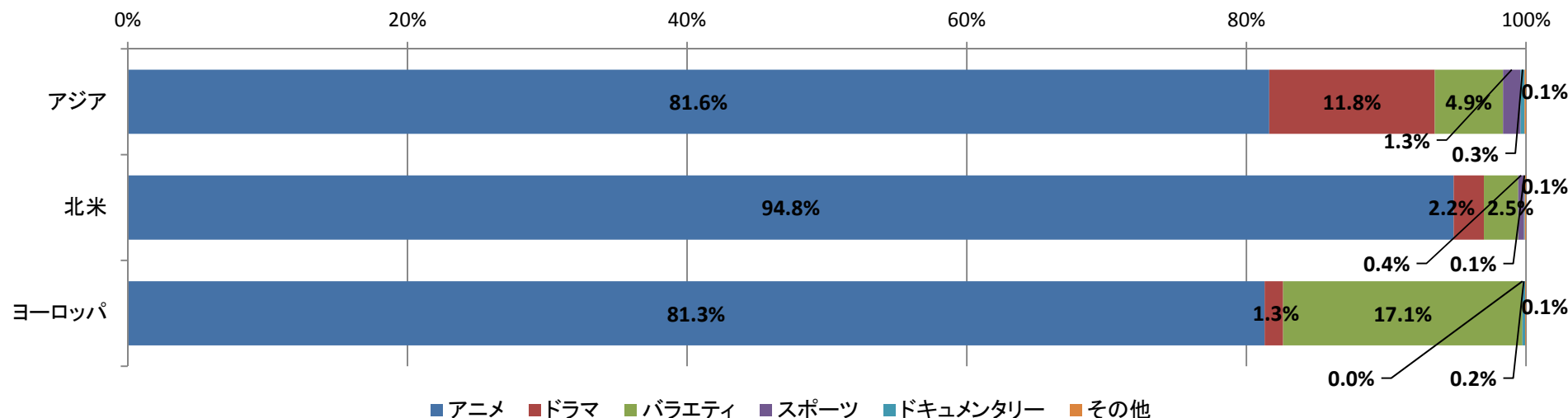
注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体



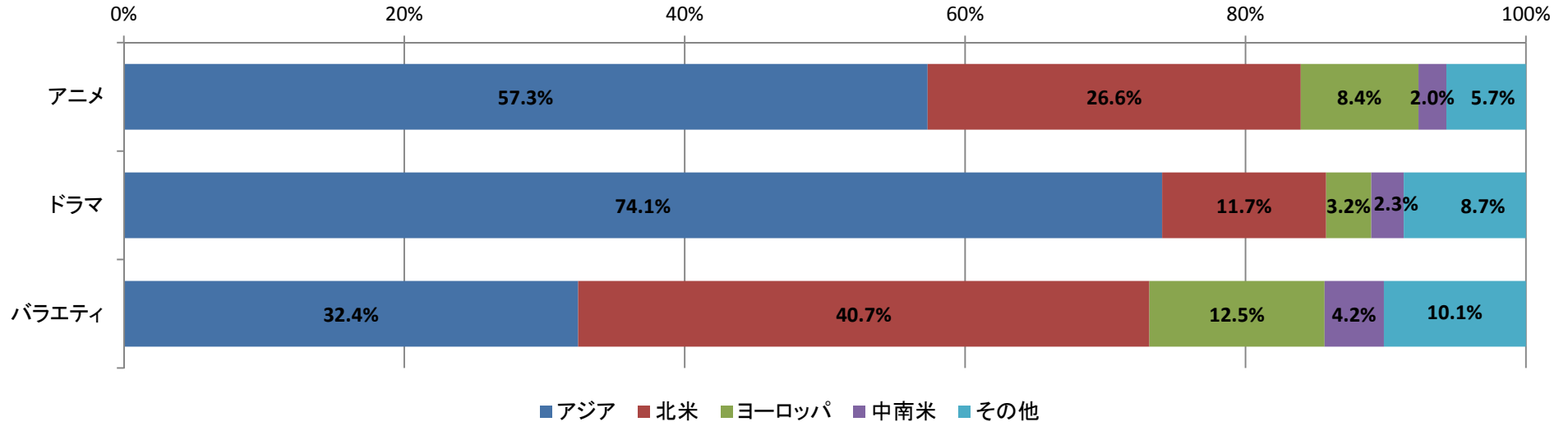
注: 上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合



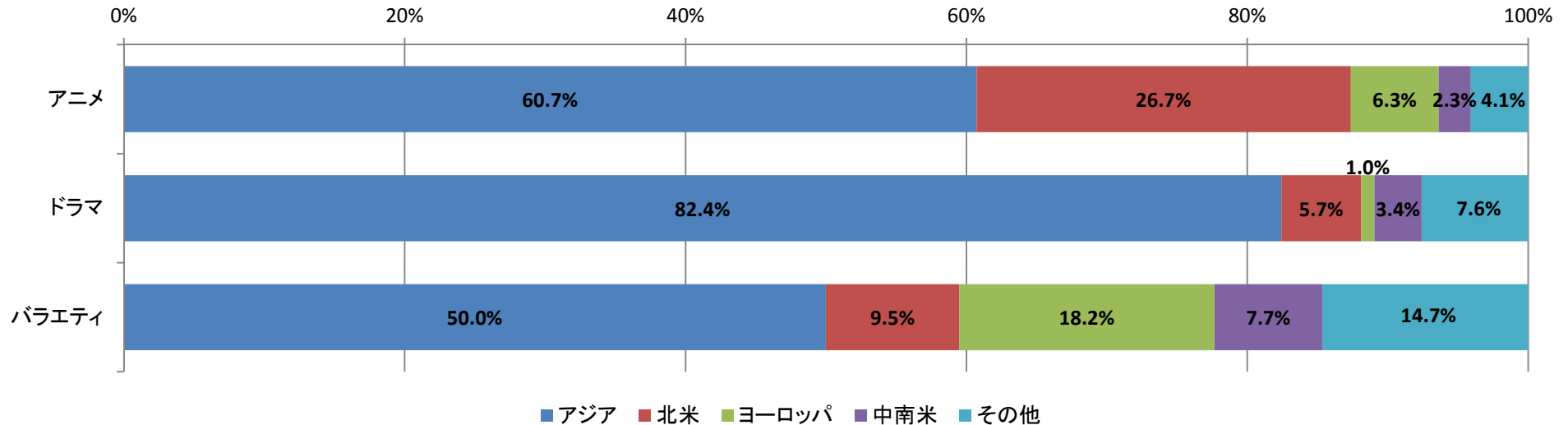
注: 上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体



注: 上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合



注: 上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

調査方法と調査期間

調査項目	・2017年度における海外向け放送コンテンツ関連販売額 （2017年度に収入のあった額）
調査方法	・電子メールでのアンケート配布・回収

対象メディアと回答者数

メディア別	回答者数
地上基幹放送事業者 （テレビジョン放送事業者、NHKを含む）	105
衛星系放送事業者	55
プロダクション等	7
合計	167

注1:地上基幹放送事業者は、NHK、民放キー局、準キー局、ローカル局のテレビジョン放送事業者全社を対象

注2:衛星系放送事業者等は、衛星放送協会の正会員社のうち地上基幹放送事業者関連の社等を除いて対象

注3:プロダクション等は、日本動画協会加盟社のうち海外展開を行う部門を有することが確認できる社等であって2015年度調査において海外売上高が計上された社を対象

(資料) 主体別、ジャンル別、輸出先別の海外輸出額

12

主体別の海外輸出額 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
NHK及び民放キー局	20,469	13,513
民放在阪準キー局	1,376	1,306
ローカル局	102	102
衛星放送局	115	111
プロダクション等	22,390	11,010
計	44,451	26,041

ジャンル別の海外輸出額 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	35,734	20,650
ドラマ	3,500	2,206
バラエティ	2,720	1,498
スポーツ	243	242
ドキュメンタリー	75	59
その他	816	23
不明	1,843	1,843
計	44,931	26,521

輸出先別の海外輸出額 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	24,298	15,359
北米	11,643	5,804
ヨーロッパ	3,545	1,589
中南米	962	673
その他	2,639	1,253
不明	1,843	1,843
計	44,931	26,521

注:本ページの数値は、「主体別の海外輸出額」を除き、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

アジア向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	20,485	12,539
ドラマ	2,592	1,818
バラエティ	881	749
スポーツ	193	193
ドキュメンタリー	48	43
その他	98	17
不明	0	0
計	24,298	15,359

北米向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	9,510	5,503
ドラマ	409	125
バラエティ	1,108	142
スポーツ	24	24
ドキュメンタリー	12	3
その他	579	5
不明	0	0
計	11,643	5,804

ヨーロッパ向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	2,999	1,292
ドラマ	113	21
バラエティ	340	272
スポーツ	0	0
ドキュメンタリー	3	3
その他	90	1
不明	0	0
計	3,545	1,589

注: 本ページの数値は、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

(資料) 主要ジャンル別輸出先の海外輸出額

14

アニメの輸出先別内訳 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	20,485	12,539
北米	9,510	5,503
ヨーロッパ	2,999	1,292
中南米	713	473
その他	2,027	843
不明	0	0
計	35,734	20,650

ドラマの輸出先別内訳 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	2,592	1,818
北米	409	125
ヨーロッパ	113	21
中南米	81	74
その他	305	167
不明	0	0
計	3,500	2,206

バラエティの輸出先別 内訳 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	881	749
北米	1,108	142
ヨーロッパ	340	272
中南米	115	115
その他	276	220
不明	0	0
計	2,720	1,498

注: 本ページの数値は、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

○ 2016年度分の調査から、海外との取引手法や取引相手先の多様化といった昨今の放送コンテンツを取り巻くビジネス構造の変化等を踏まえ、アンケートの送付業種等及び算入する収入の種類を拡大した調査も実施している※1。この拡大調査の結果、2017年度の輸出の総額は、715.0億円※2(暫定値)となった。

※1 アンケート送付業種等:対象メディアと回答社数は、P. 11で示すものに加えて、「プロダクション等」、「ビデオ・レコード会社」、「広告代理店」、「商社」等から、計29者が回答(2016年度分の回答者と全ては一致しない)。

調査対象とする収入の種類:配信事業者向けの新規制作・配信契約収入、海外企業からの制作受託収入、海外作品への出資配分収入、国際共同制作における相手方出資額、海外におけるイベント興行収入や自ら販売したグッズ等の収入(これらに計上がある場合、「その他」に算入)。

※2 内訳は以下のとおり:

番組放送権:324.1億円、インターネット配信権:134.5億円、ビデオ・DVD化権:16.4億円、
フォーマット・リメイク:18.1億円、商品化権:189.9億円、その他:32.0億円